

## モニタリング調査結果

種名 : コウモリカズラ

調査者 : NPO法人境川の斜面緑地を守る会

調査地 : 古淵

調査期間	気づいたこと
2018年4月 ~2018年6月	4月中旬にフェンスに絡んだコウモリカズラに花が咲いた。雄花と雌花の両方が咲き、5月上旬に結実を確認したが、成熟しないまま枯れ落ちた。河川管理用通路に面しているため通行人に切られないように名札を付けた。
2019年4月 ~2019年6月	雄株と雌株の両方の花が咲き、雌花が結実したが虫に喰われたのかすぐに無くなった。
2020年4月 ~2020年12月	雄株と雌株の両方で花が咲いた。雌花が結実して5月には緑色の直径1cmのブドウのような実が付き、9月には黒く熟して少しずつ落下し、12月には干しブドウのようになった実が5個ほど残った。実(核果)の中の核は馬蹄形あるいは三日月のような形をしている。
2021年4月 ~2021年12月	雄株と雌株の両方で花が咲いた。雌花が結実して5月には緑色の直径1cmのブドウのような実が付いたが、数は少なかった。9月には黒く熟して少しずつ落下し、12月には干しブドウのようになった実が残った。除草するときに間違っってツルを切ったので、根の周りを園芸の棒で囲った。
2022年4月 ~2022年12月	雄株の花しか咲かなかった。雌株のツルを切ってしまったが、根からは葉が出てこなかった。雌株のツルを切ってしまったが、根からは葉が出てこなかった。来年B地区にある雌株のツルを育てて移植することを試してみる。
2023年4月 ~2023年12月	雄株の花しか咲かなかった。雌株のツルを切ってしまったが、根からは葉が出てこなかった。